

大谷学報 第五十卷（昭和四十五年度） 総目録

第 一 号

大淀三千風論.....	山本 唯一	(1)
キルケゴールに於ける「隠れ」の意味するもの.....	大屋 憲一	(19)
僧肇の浄土観.....	三桐 慈海	(32)
本願成就の論理——信と時——.....	小野 蓮明	(52)
重要文化財 宋拓信行禪師興教之碑の修理報告.....		(73)

第 二 号

カント「宗教論」の一考察.....	寺崎 峻輔	(1)
「日本近代化」論の再検討.....	小笠原 真	(11)
——石門心学に見られる近代思想とその限界——		
ヘッセ文学における愛と自由について.....	友田 孝興	(26)
善導の弥陀身土論.....	江上 浄信	(49)
——『文義分』二乗種不生論と曇鸞教義——		

古代における祈雨と仏教——宮中御読經をめぐる——……………佐々木令信 (65)

### 第 三 号

中国浄土教の相承について——善導後身と後善導——……………野上 俊静 (1)

三論宗（平安初期）の仏性説……………富貴原章信 (10)

劉禹錫の仏教受容……………河内 昭円 (25)

『日本往生極楽記』と『今昔物語集』卷十五……………石橋 義秀 (46)

——観念の念仏から口称の念仏へ——

親鸞に於ける改名と信境の展開……………萩山 深諦 (57)

### 第 四 号

「既而有悲願」の義意……………稲葉 秀賢 (1)

『彫像』の詩作過程における禪の影響……………内藤 史朗 (17)

吳越武肅王錢鏐と仏教……………安藤 智信 (28)

——神秘への傾向性と天候への野望——

象徴と存在……………古賀 武磨 (47)